

新型コロナウイルス感染拡大に伴う

緊急事態宣言の発令を受けて

去る4月7日、安倍首相により緊急事態宣言が発令されました。新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、これ以上の拡大を抑止するための措置として出されたものであり、今後1か月の間、国民生活に多大な影響が出ることになります。介護施設はどうなるのか。サービス提供を受けることができるのか、一定期間の休止となるのか。ご不安に思われている方も多くいらっしゃるかと思います。この点につき、レッツ倶楽部蕨塚越の本社企業である株式会社サギサカの判断ができました。

レッツ倶楽部蕨塚越は 4月13日(月)から5月6日(水)まで営業停止とし、
5月7日(木)より営業を再開予定といたします。

外出を自粛する、他者との密な接触を避けるといった緊急事態宣言の趣旨を考えると、ご高齢である利用者様方をリスクのある環境に置くことはできません。換気、消毒を徹底するとしても、感染のリスクを完全になくすことはできません。

もしもスタッフに無症状の感染者がいた場合、そのままトレーニングを行うことによりクラスターを発生させてしまうかもしれません。そのような危険性は、可能な限り排除しなければなりません。

以上が、サギサカが営業停止の決断をするに至った理由です。継続的な運動の機会が絶たれてしまう事による身体への影響は、我々が誰よりも理解しているつもりです。しかしそれでもなお営業停止せざるを得ないほど、感染の危険は迫っていると判断いたしました。

私たちが誤嚥性肺炎を予防するためにおこなっている口腔体操が原因となって、コロナウイルスに感染し肺炎になってしまうようなことがあってはならない。最悪の事態を予防するために、大きな決断をすることとなりました。

関係各位の皆様にご理解とご協力をいただければと思います。急な決定ですみません。事態の終息後、また晴れやかな笑顔でお会いできることを願っています。